

天皇の政治と室町幕府の成立

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

1333年、鎌倉幕府がほろびると、（ A ）天皇は天皇中心の新しい政治を行った。しかし、この政治に対する武士の不満が高まり、2年ほどでくずれた。やがて、兵をあげた人物が京都に新しい天皇を立てると、A天皇は奈良の吉野にのがれた。

① Aにあてはまる天皇の名を答えなさい。また、この天皇が行った政治を何というか。
天皇（ ） 政治（ ）

② この政治に武士が不満をもった理由を、「武士」「貴族」の語を使って書きなさい。
（ ）

③ 兵をあげた人物を、次の〔 〕から1つ選びなさい。
〔 北条泰時 足利尊氏 楠木正成 北条時宗 〕 （ ）

④ 京都と吉野に置かれた朝廷を、それぞれ何というか。
また、京都と吉野の位置を、地図中のa～dからそれぞれ選びなさい。

京都（ ） 記号（ ）

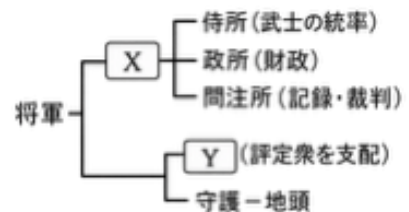
吉野（ ） 記号（ ）



⑤ 二つの朝廷が争った約60年間を何時代というか。
（ ）

2 右の図を見て、あとの各問いに答えなさい。

二つの朝廷の争いが続く中で、守護は国内の武士を家来として従え、国全体を支配する（ A ）へと成長した。1392年、第3代将軍が二つの朝廷を統一した。右の図は、このころ整えられた室町幕府のしくみを表している。



① Aにあてはまる語を答えなさい。 （ ）

② 1392年に二つの朝廷を統一した将軍はだれか。 （ ）

③ 将軍の補佐役として置かれた図中のXと、関東を支配するために置かれたYを、それぞれ何というか。

X（ ） Y（ ）

④ 二つの朝廷が争う中で、初代将軍が守護を味方につけるために行ったことを、「年貢」の語を使って書きなさい。

（ ）

解答

1

- ① 天皇 後醍醐 政治 建武の新政
- ② 武士の政治を否定し、貴族を重視する政策をとったから。
- ③ 足利尊氏
- ④ 京都 北朝・a 吉野 南朝・c
- ⑤ 南北朝時代

2

- ① 守護大名
- ② 足利義満
- ③ X 管領 Y 鎌倉府
- ④ 守護に、荘園の年貢の半分を取り立てる権限を与えた。